

高等学校 令和5年度（1学年）教科

国語 科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1, 2, 7組： ） （3, 6組： ） （4, 5, 8組： ） （組： ） （組： ）

使用教科書：（『高等学校 言語文化』（第一学習社））

教科 #REF!

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】的確に理解したものを適切に表現する力を身につけ、他者との関わりの中で伝え合う力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して積極的に他者や社会と関わろうとする態度を身につける。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ深める。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、ものの見方、感じ方、考え方を深めながら言葉の価値を認識するとともに、読書に親しむことで自己の向上を図る。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>「児のそら寝」（『宇治拾遺物語』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解する。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に説話を読み味わう。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解する。 <p>・教材・児のそら寝 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 	○	○	○	6
<p>「絵仏師良秀」（『宇治拾遺物語』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する動詞について、活用の種類や活用形を指摘する。 活用形に留意しながら係り結びを理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の文章に慣れるとともに、古文における人物造形のおもしろさを読み取る。 絵仏師良秀と世間の人とのものの見方、感じ方、考え方の違いを考える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 良秀の価値観を理解・共感できるかについて話し合う。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 前単元で身につけた歴史的仮名遣いへの留意を意識しながら、滑らかに音読する。 動詞の活用と活用形を理解する。 係り結びを理解する。 出来事に対する良秀と町の人々の考え方を対照し、良秀の価値観を整理する。 <p>・教材・児のそら寝 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史的仮名遣いを意識しながら音読を滑らかにしている。 動詞の活用・活用形を理解し、本文中の動詞について活用の種類と活用形を指摘できる。併せて係り結びを理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に描かれている出来事を適切に把握している。 良秀と町の人々の価値観の違いを対照して考えている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 良秀の価値観に対して意見交換をし、自分の考えを広げている。 	○	○	○	6
定期考査						1
<p>「なよ竹のかぐや姫」（『竹取物語』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解する。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史的仮名遣いや音便に留意しながら音読する。 古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。 伝奇的作り物語という文章の種類を踏まえて、内容を理解する。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 形容詞・形容動詞の活用について理解を深めている。 				

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを把握する。 ・ 作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容や展開を的確に捉える。 ・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・ 形容詞、形容動詞の活用について理解し、本文中から指摘する。 <p>・ 教材…なよ竹のかぐや姫 ・ 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを把握している。 ・ 作り物語という文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。 	○	○	○	6
	<p>「東下り」（『伊勢物語』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解する。 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・ 歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉える。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・ 主人公一行の旅の過程と心情の変化を捉え、内容を解釈する。 ・ 作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・ 主として用言の活用について復習をし、理解を深める。 <p>・ 教材…伊勢物語〔歴史の窓〕 ・ 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・ 用言の活用や古典特有の表現について理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解している。 ・ 旅の過程と心情の変化を追い、場面ごとに詠まれている和歌の内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌物語に積極的に親しみ、和歌の果たす意味を捉えようとしている。 				6
定期 考查							1
	<p>「訓読に親しむ」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文の世界に親しむために、漢文を読むために必要な訓読のきまり、漢文特有の表現などについて理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方、助字のはたらきと意味を習得する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につける。 	<p>・ 指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。 ・ 漢文を訓読するための基礎知識として、助字のはたらきと意味を習得する。 ・ 我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・ 訓読のきまりを理解し、滑らかに音読する。 ・ 教材 訓読に親しむ漢文を読むために ・ 一人1台端末の活用 等 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文の世界に親しむために、漢文を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方、助字のはたらきと意味を習得する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につける。 	○	○	○	6
	<p>「春はあけぼの」「はしたなきもの」（『枕草子』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由に記述された随筆を読んで、当時の人の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりとして助動詞について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中に記された自然や人事を受け止め把握するとともに、「をかし」「あはれなり」「はしたなし」といった情意を表す言葉について理解を深める。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然や人事を受け止める感覚を豊かにし、自らの観察眼を高めようとしている。 	<p>・ 指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象に向ける作者の目や意識を理解させ、ものの見方や考え方を豊かにする視点を養う。 ・ 筆者の感性について共感できるもの、自分の感性とは異なるものについて話し合う。 ・ 助動詞の意味、活用、接続について学び理解する。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由に記述された随筆を読んで、当時の人の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解を深めている。 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりとして助動詞について理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中に記された自然や人事を受け止め把握するとともに、「をかし」「あはれなり」「はしたなし」といった情意を表す言葉について理解を深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然や人事を受け止める感覚を豊かにし、自らの観察眼を高めようとしている。 	○	○	○	8
	<p>「門出」（『土佐日記』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解する。 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深める。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本最古の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と随筆意図を読み解く。 ・ 女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・ 作品に表れている批評や諧謔の精神と、亡児の情を捉え、内容を解釈する。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりとして助動詞について理解を深めている。 				

	<p>まりとして助動詞について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を読み解く。 ・日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に考えを深めようとする。</p>	<p>追憶の心情を捉え、内容を解釈する。 ・助動詞の意味、活用、接続について学び理解する。</p> <p>・教材…土佐日記 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を読み解いている。 ・日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>「漁父之利」「狐借虎威」 (故事成語)</p> <p>【知識及び技能】 ・訓読のきまりを確認しながら音読したり書き下し文を書いたりする。 ・現在使われている言葉が漢文に由来することを知り、故事成語に対する知識を広げる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・脚注や漢和辞典を利用しながら全文を口語訳して、全体の内容を把握・理解する。 ・この話が語られた状況を理解するために、当時の国や人物とたとえ話に登場する動物等との対応関係を考え、策士が何を伝えようとしたのかを理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・故事成語の由来について知り、言葉に対する認識を深める。</p>	<p>指導事項</p> <p>漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 ・文章の種類を踏まえて、たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・故事成語の由来となった話を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。</p> <p>・教材 狐借虎威 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の由来となった話を積極的に読もうとしている。</p>	○	○	○	6
2	定期考査						1
学	<p>「つれづれなるままに」「丹波に出雲といふ所あり」(『徒然草』)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解する。 ・古典を読むために必要な文語のきまりとして助動詞について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・思索的な随筆を読んで、作者の批評的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。 ・随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・本文中に表れた作者の批評・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合う。</p>	<p>指導事項</p> <p>・作者の批評的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。 ・さまざまな文体を駆使した随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・「歴史の窓」と読み合わせて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・主として敬語について文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…徒然草 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・思索的な随筆を読んで、作者の批評的精神が提示する事柄を具体的に読み解いている。 ・随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・本文中に表れた作者の批評・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合うようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>「先従隗始」(『十八史略』)</p> <p>【知識及び技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。</p>	<p>指導事項</p> <p>・史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・「先従隗始」の由来と現代の意味の違いを知り、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。</p> <p>・教材 先従隗始(十八史略) ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝の特徴を理解し、たとえ話における論理を説明しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解する。</p>	<p>指導事項</p> <p>・我が国の伝統文化の一つである和歌の鑑賞のしかたを理解する。 ・和歌という文章の種類を踏まえて、情景や心情など、内容や展開を的確に捉える。 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解する。</p>	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・枕詞や序詞などの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。</p>				

<p>・枕詞や序詞などの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解する。</p> <p>・我が国の言語文化の特質、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・我が国の伝統文化の一つである和歌の鑑賞の仕方を理解する。</p> <p>・和歌という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉える。</p>	<p>・王として枕詞や序詞などの和歌の修辞について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材 万葉集 古今和歌集 新古今和歌集</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>・我が国の言語文化の特質、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・我が国の伝統文化の一つである和歌の鑑賞の仕方を理解している。</p> <p>・和歌という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。</p>				6
定期考査						
<p>「その子二十」</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・我が国の伝統文化の一つである短歌の鑑賞の仕方を理解し、近代を代表する歌人の作品を味わう。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・短歌の形式や表現を進んで理解し、短歌に親しむ。</p> <p>作品に表れている情景や心情を鑑賞し、自分のものの見方、感じ方を積極的に豊かにする。</p>	<p>指導事項</p> <p>・我が国の伝統文化の一つである短歌の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する歌人の作品を味わう。</p> <p>・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>・我が国の言語文化に特徴的な、短歌の表現の技法とその効果について理解する。</p> <p>・教材…その子二十</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>・我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・我が国の伝統文化の一つである短歌の鑑賞の仕方を理解し、近代を代表する歌人の作品を味わっている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・短歌の形式や表現を進んで理解し、学習の見通しをもって短歌文芸に親しもうとしている。</p> <p>作品に表れている情景や心情を鑑賞し、自分のものの見方、感じ方を積極的に豊かにしようとしている。</p>				6
<p>「祇園精舎」「木曾の最期」（『平家物語』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。</p> <p>・古典を読むために必要な文語のきまりとして敬語について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・軍記物語を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを理解する。</p> <p>・軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>指導事項</p> <p>・軍記物語を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを知る。</p> <p>・軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。</p> <p>・作品に表れている無常観や武士の生き方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</p> <p>・主として敬語について文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…平家物語</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>・古典を読むために必要な文語のきまりとして敬語について理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・軍記物語を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを理解している。</p> <p>・軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・作品に表れている無常観を粘り強く読み取り、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。</p>				8

	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れている無常観を読み取り、自分の考えを広げたり深めたりする。 						
3 学 期	<p>「漢詩」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の文化的歴史的背景を理解する。 ・漢詩のきまりを理解する。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・詩の構成、対句といった表現技法が作品世界を豊かにするものとして効果を上げていることを確認する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取り、時代や国を超えて通じ合う感性を豊かにする。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩の構成、対句、押韻といった漢詩のきまりを理解し、作品世界の広がり把握する。 ・作品や作者が持つ背景を知り、それをふまえて鑑賞する。 ・古代中国の人々の思いと現代日本に生きる我々の感性の異同について話し合う。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の文化的歴史的背景を理解している。 ・漢詩のきまりを理解している。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 ・詩の構成、対句といった表現技法が作品世界を豊かにするものとして効果を上げていることを確認している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取り、時代や国を超えて通じ合う感性を豊かにすることについて話し合いを深めている。 				8
	<p>「旅立ち」（『奥の細道』）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。効果について理解する。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。 ・俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和漢の古典を取り入れて成立した作品を丁寧に読み、これまでの学習を踏まえて解釈を深める。 	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。 ・句に感動の中心がある俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れている作者の人生観や旅の意味と言った、ものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化に特徴的な俳諧の表現の技法とその効果について理解する。 ・「古典のしるべ」と読み合わせて、我が国の言語文化の特質や、外国の文化との関係について理解する。 ・文語のきまりを理解する。 <p>・教材…奥の細道 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉えている。 ・俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和漢の古典を取り入れて成立した作品を粘り強く読み、これまでの学習を踏まえて解釈を深めようとしている。 				6
	定期考査						
人形浄瑠璃文楽－三業一体の技	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の言語文化の特質、伝統芸能の歴史的・文化的背景について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査した内容が効果的に伝わるよう、文章の構成、展開などの表現の仕方を工夫する。 ・我が国の伝統芸能に関する文章を読んで、扱われている題材や内容、表現の技法などについて興味を広げている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉える。 ・我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、自分の考えを積極的に取り組む。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統芸能に関する文章を読んで、扱われている題材や内容、表現の技法などについて興味を広げる。 ・我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、関連する事項について調べたことを整理して説明資料にまとめ、発表する。 ・言葉には、文化の継承を支えるはたらきがあることを理解する。 <p>・教材…人形浄瑠璃文楽－三業一体の技 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の言語文化の特質、伝統芸能の歴史的・文化的背景について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査した内容が効果的に伝わるよう、文章の構成、展開などの表現の仕方を工夫している。 ・我が国の伝統芸能に関する文章を読んで、扱われている題材や内容、表現の技法などについて興味を広げている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、自分の考えを積極的にもとうとしている。 				5
							合計